

# 合格体験記 (72期生)

令和2年6月作成

( ) 期 ( ) 年 ( ) 組 ( ) 番  
名前 ( )

八尾高校の在校生の皆さん、今春の卒業生（72期生）の「合格体験記」がまとまりました。72期生は、最後まで頑張り抜いた生徒が多くいました。

君たちの直近の先輩が、君たちの“夢”の実現のためにアドバイスを送ってくれています。今後の受験に向けた取り組みについて参考になることが、たくさん書かれています。「クラブ活動との両立」、「日常における学習方法」、「受験に向けて大切なこと」など、項目別にも書いてもらいました。

是非、しっかりと読んで、今後の学習活動や進路実現に向けた取り組みの参考にしてみたいと思います。

進路指導部

## 目 次

### ◎国公立大学

#### 【前期合格】

|          |           |           |
|----------|-----------|-----------|
| ① 大阪大学   | 外国語学部     | 書道部       |
| ② 大阪教育大学 | 教育学部      | バスケットボール部 |
| ③ 大阪教育大学 | 教育学部      | 硬式テニス部    |
| ④ 大阪市立大学 | 医学部       | バドミントン部   |
| ⑤ 大阪市立大学 | 経済学部      | 陸上部       |
| ⑥ 大阪市立大学 | 文学部       | 食物研究部     |
| ⑦ 大阪市立大学 | 経済学部      | 陸上部       |
| ⑧ 大阪府立大学 | 現代システム科学域 | ハンドボール部   |

#### 【後期合格】

|          |      |               |
|----------|------|---------------|
| ⑧ 大阪教育大学 | 教育学部 | サッカー部（マネージャー） |
| ⑩ 和歌山大学  | 経済学部 | 吹奏楽部          |

#### 【推薦合格】

|          |           |             |
|----------|-----------|-------------|
| ⑪ 大阪府立大学 | 現代システム科学域 | 卓球部【生徒会執行部】 |
| ⑫ 和歌山大学  | 教育学部      | 書道部         |

### ◎私立大学

|          |      |     |
|----------|------|-----|
| ⑬ 同志社大学  | 文学部  |     |
| ⑭ 大阪医科大学 | 看護学部 | 陸上部 |

### ◎看護専門学校

|            |         |
|------------|---------|
| ⑮ 大阪医療センター | バドミントン部 |
|------------|---------|

## ① J. M さん 大阪大学 外国語学部 前期合格 書道部

### (1) 教科外活動（部活動）と学習との両立について

書道部に所属。週1日19時前まで、繁忙期は平日のみ毎日。自由に伸び伸びとさせていただき、相談すればクラブ中に勉強をさせていただいたり、お休みをいただくこともできた。3年生に進級後は、勉強を優先しながらも1, 2年生の時と同様に活動した。クラブの活動の主体が2年生になるため、勉強に熱を注ぐことができた。文化祭約2週間前から最後の繁忙期として活動し、文化祭（9月）を以て引退。

### (2) 1.2年時の学習方法

基本的には授業への能動的な参加と、小テスト・定期考査対策。小テストはないがしるにされがちだが、定期的に単語や文法など、本格的な勉強を進めるうえで必要不可欠な事項を半強制的に勉強させられるいい機会なので活用したい。特に英語と数学は1.2年生のうちにどれだけいい基盤を作れるかで、3年生での過ごし方、ひいては受験結果が大きく変わってくると思う。

### (3) 志望校の決定について

私は一貫して大学の内容よりも外見にこだわってきた。そうして視野に入れていたうち、唯一内容にも少し惹かれたのがこの大学で、高2の夏頃には学力的に未熟ながらもここに進学したいと漠然と思っていた。高3の秋頃に併願の私立大は決めつつも、この大学と別の公立大で第一志望を決めかねていた。冬休み、「妥協して別の大学を受けても仕方がない、落ちたら私立を喜んで受け入れる」と意を固め、決定。

### (4) 3年時の学習方法

#### ①部活引退前

勉強を進めるための準備、具体的にはセンター試験（共通テスト）・私立一般入試・二次試験を研究し、合格に必要な知識や技能、また自分に不足しているものを分析しようとした(未遂)。勉強用の参考書（理社は1冊で完結できるもの）の収集。

#### ②夏休み

学校の講習への参加（途中で挫折）、社会科目を浅く広く勉強。数学以外の科目の勉強方法は参考書をひたすら読むこと。最初は細かい内容がわからなくてもとりあえず通してみる。それから掘るべきところは掘り下げていき、理解しづらいところは何度も読み直してみる。文化祭の準備には積極的に参加し、友達と話して息抜き。旅行には一応参考書を携帯。

#### ③9月～11月

国語：授業での演習を頼りにしつつ。古文の語彙の拡張。

数学：問題集（青チャートⅡB）で単元を絞って学習。

英語：単語の補強・増強。

理科：まだスルー。社会：参考書を読む。

各教科、分野や単元をまとめて勉強していたため、1日に2科目くらいをまとめた量で勉強していた。

#### ④センター前

国数英：センター試験の解き方、点数の取り方を研究し実際に解く。

不十分な分野（私の場合は数列と古文）と英単語は勉強。

あまり時間をかけない。

理社：ひたすら参考書を読み浅い知識を増やす。

覚えていないところや大事そうなところには付箋をつけ何度も見返す。

たまにセンター演習。しっかり時間をとる。

大学によって科目の配点が違うため、割り切って何かを捨てることも大切。

#### ⑤センター後

##### \*国公立2次試験対策

国数英とも自分で解答を作る力が必要だったため、試験と同じサイズ（B4）のスケッチブックを用意して過去問演習。英語は語彙を固めつつ技能別に訓練、数学は苦手分野と出題率の高い分野を参考書で学習、国語は古文単語の補強。

##### \*私立入試直前

大事なことは、どこでも通用する確固たる力を身に着けること。本命の国公立を見据えながら、英語・古文の単語を固め、数学は苦手分野の克服。過去問は2年分くらいを解いて、出題形式や分野の確認、必要があればその分野の補強。

##### （5）大学受験で大切なこと

手段ではなく結果にこだわってやること。自分が第一志望の大学に合格するために必要なものをきちんと見つめること。試験本番での点数の最大化のための勉強をすること。与えられたものに対し盲目的にならず、自分の目で見て、自分の頭で考えること。近道を探し続けるという遠回りをしないこと。人生で一度しかない高校3年生を大切に、後悔しないよう、よく遊びよく学ぶこと。

##### （6）後輩へのメッセージ

大学・短大、専門学校や就職やフリーター、どんな進路であれ、なぜそこを目指すのかをよく検討してください。受験勉強は合格という目的への過程でしかなく、また進学なども多くの場合、その未来のための過程でしかありません。どんな選択も結果も、その先で正解になります、正解にできます。誇りをもって進めるよう、今は眼前の目的に向かって、精いっぱい頑張ってください。応援しています。

## ② Y. H さん 大阪教育大学 教育学部（小学校 国語） 前期合格 バスケットボール部

### （１）教科外活動（部活動）と学習との両立について

特に 1.2 年生の頃はほぼ毎日部活があり、家に帰ってからは勉強できる体力も時間もなかったのもので、学校の授業や小テストを大切に集中して受けることを心掛けていました。そのために家で予習をちゃんとしていました。そのおかげで、短い時間かもしれないけど毎日机に向かい勉強する習慣がついたのは良かったと思います。部活も毎日 2~4 時間ぐらいしかないので、部活は部活で頑張って、勉強は予習や宿題など、最低限のことはしっかりやっておいたほうが良いと思います。

### （２）1.2 年時の学習方法

私が 1.2 年生の頃は、上にも書いたように毎日の授業や小テストを大切にしていました。予習や宿題はしていましたが復習までは手が回らないことがほとんどだったので、定期テストの勉強を 2 週間前から始めることで補っていました。私もそうでしたが、1.2 年の頃からある程度成績を取っていると、受験のチャンスが増えたり、入試で有利になったりするので 1.2 年生の時から頑張っていて絶対に損は無いです！！

### （３）志望校の決定について

私は小・中学生の頃から小学校教員になりたいと思っていて、その時に学校の先生や知り合いに大阪教育大学を教えてくださいました。それからずっといきたいと思っていました。コースまでは決めていなかったのもので、資料やインターネットで調べたり、オープンキャンパスでコースごとの説明会に参加したりして 3 年の夏ごろに決めました。私は早くから志望校を決めていたけど、大事なのは早く決めることではなく、多少時間はかかってもしっかり調べて、一度決めたら揺るがないことが一番大切だと思います。

### （４）3 年時の学習方法

#### ①部活引退前

私は部活を 5 月に引退しました。引退直前の 4 月は、受験勉強といった感じのことはほぼ何もしてなかったし、しなければならぬとも思いません。私自身、勉強は 1.2 年の時と同じ感じで勉強をしていました。部活を最後まで悔いなくやりきった方が、引退後は切り替えて勉強できると思うし、受験も部活のように最後まで頑張れると思います。

#### ②夏休み

夏休みはだらけてしまわないように朝から学校の講習をとり、毎日のように学校に行っていました。勉強時間は学校の講習も含めてだいたい 7~9 時間ぐらいでした。主な勉強内容は、苦手な数学は講習を取って、講習以外も毎日 1.2 時間は勉強するよう

にしました。覚える量が多い日本史も講習を取り、それに加えて1時間は日本史をしていました。英語は単語や文法がまだ覚えられていなかったもので、長文読解よりもシス単やビンテージを中心に勉強していました。あとはモチベーションを上げるために、大学のオープンキャンパスに参加したりしました。

### ③9月～11月

文化祭も終わって、あとは受験勉強を頑張るのみ。9月中は夏に受けた模試の復習をしたりしました。私は11月の初めにある、私立の併願校の公募推薦を受けることにしたので、10月からは公募の過去問に取り掛かりました。公募推薦は受ける人も受けない人もいますが、私はそこで合格をもらえて気持ち的にも楽になったし自信もついたので受けてよかったと思います。公募推薦が終わってからは、数学と英語はセンター試験の過去問をやりはじめました。

### ④センター前

センター試験直前は受験期で一番しんどい期間でした。年末の校内センタープレで目標点を達成してからはセンター当日まで日にちも無いのに、点数は上がるどころか下がってしまうし、焦りと不安でいっぱいでした。でも学校に行けば、友達は励まして応援してくれるし、先生方も「現役生は最後までのびる」とおっしゃっていたので、その言葉を信じて頑張りました。勉強内容は過去問を全科目、5～10年分を2周しました。あとは古文単語や英単語、日本史の一問一答は覚えられていないものを中心に何周もしました。

### ⑤センター後

#### \*国公立2次試験対策

私の場合、2次試験は小論文と面接でした。小論文の対策はまず自分で書いて、そのあと国語の先生に添削・指導をしてもらい、書き直すということを繰り返していました。面接は他大学にはないような、古文の知識や理解、表現力が問われるディスカッションだったので実践的な練習はできなかったけど、面接内容に古文の音読があったので、とにかくたくさん古文を読もうと思い、教科書に載っている古文を漢字の読みや歴史的仮名遣いに気を付けて、おおまかに訳しながら読みました。

#### \*私立入試直前

大阪にあり小学校の教員免許が取れて校風なども自分に合うと思ったので、私は関西大学を受験しました。日本史は癖があって少し難しいけど、国語はセンターとあまり変わらないし、英語も文章は長いけどセンターレベルの単語量でも解くことができ、国語の一部の問題以外はマーク式だったので、センター試験後でも対策がしやすい大学だと思い、受験しました。

### (5) 大学受験で大切なこと

最後まで諦めず努力を続けることだと思います。模試の判定が悪くても、過去問が

全然できなくても、志望校は自分が決めたのだから、自分が納得いくまで頑張ることが大切だと思います。学校の先生方がおっしゃっている、「最後まで伸びる」というのは本当です。私自身も私大の入試は、過去問で合格最低点に届いたことはほとんどなかったけど、本番で自己最高点がでて合格できたし、国公立の前期入試の小論文も今までで一番手ごたえを感じました。伸びない時期もあるかもしれないけど、諦めず頑張っていれば、成果は絶対出てきます。自分を信じて最後までやりきることが大事だと思います。

#### (6) 後輩へのメッセージ

私は受験において、友達存在はとても大きかったと思います。3年生のクラスメイトはもちろん、1,2年生の時仲良くなった子たちやクラブの子も、勉強のことでいっぱい話して励ましあったりしていました。友達の合格は自分のことのように嬉しかったし、私の合格は友達も自分のことのように喜んでくれました。遊んだり話したりしていて楽しい友達も大事だけど、受験などの大変な時に励まし合ったり、切磋琢磨してお互いを高めあえる、そんな友達をぜひ見つけてください！！

### ③ H. Aさん 大阪教育大学 教育学部（中学校理科） 前期合格 硬式テニス部

#### (1) 教科外活動（部活動）と学習との両立について

私は部活に入っているときは、朝は朝練、夕方は部活動をしていてほとんど勉強時間を確保できていませんでした。だから、正直、部活動と学習が両立できていたとは言えません。でも、同じ部活の友達には同じように部活動をしながらいいい成績をとっている子もいました。

#### (2) 1,2年時の学習方法

1,2年生の時の勉強はほぼ定期テストの勉強だけでした。しかも、定期テスト直前に一気に詰めるだけの勉強方法でした。なので、正直、1,2年生の定期テストの成績は全然よくなかったです。さらに、英単語や英文法の小テストの勉強もしていなかったので、3年になってからみんなに遅れ始めて、すごく大変でした。だから、英単語・英文法は小テスト勉強だけでもいいから、小テストごとにコツコツ覚えておいたほうが絶対にいいと思います。

#### (3) 志望校の決定について

志望校は高1の時から、“近いから”という理由で大教大に決めていました。そして、高2の夏にオープンキャンパスや学校説明会へ行って、いろんな学校と比べたうえで第1志望校を大教大に決めました。初めは適当な理由だったけど高1から志望校

を決めていたので、様々な大教大の資料に関わるが多くなり、結果的には良かったかなと思います。先生方も言っていたけれど、早めに志望校を決定しといたほうがその大学に関するたくさんの情報が手に入ると思います。

#### (4) 3年時の学習方法

##### ①部活引退前

学校に行く前に1時間ぐらいでその日の授業の予習(数Ⅲの授業を予習なしで受けると全然わからなかったの)と宿題をしていました。そして、部活から帰った後は疲れてすぐ寝ていました。だから、部活引退前は授業の予習と復習でいっぱいいっぱい受験勉強は全然できていませんでした。ですがその代わり、3年で習った範囲は受験直前に詰め込まなくてもいいように、授業中に完璧にするという気持ちで授業を受けていました。

##### ②夏休み

夏休み前半は文化祭の準備で忙しくて、全然勉強できていませんでした。1分も勉強していない日もありました。私はノートに勉強した教科と時間を記録していたので、夏休み後半になって、やばいと思ってお盆休みは平均1日10時間超ペースで勉強していました。だから、夏休みの勉強については夏休み前半も毎日少しは勉強時間を確保して勉強しておけばよかったと反省しています。具体的に夏休みはまとまった時間が取れるので、理科と数学を基礎から丁寧に勉強していました。

##### ③9月～11月

9月の期末テストまでは定期テスト対策の勉強をしていました。特に理科や社会は最後の授業までがセンターの範囲になるので、センター前に軽く復習する程度で行けるように力を入れて勉強するようにしていました。理系の人は化学で有機化学が始まるので、定期テストごとにちゃんと暗記していったほうがいいと思います。適当にあやふやな知識で過去問とかに入っちゃうと、選択肢が絞り切れず、最後にもう一回覚えなおさないといけなくてめちゃくちゃしんどかったです。

##### ④センター前

センター前はとにかく5年分の過去問を解いて見直しをして、自分が苦手な部分を見つけて、教科書や参考書で確認を続けていました。直前になって新しい範囲に手を出しても、あいまいな知識が増えて焦るだけだし、何回も過去問を解いて“センター解ける!”ってゆう自信をつけていました。センター試験が終わって、今年から新しい試験が導入されて不安だと思います。でも、大学入試は、若干メンタル勝負だと思うので、本番は自信をもって挑んでほしいです!

##### ⑤センター後

#### \*国公立2次試験対策

私は、2次試験は自分の最も好きな生物の1教科だけでした。センターの数学の結

果がよくなって、志望校厳しいかもと思っていたので 2 次では満点取るつもりで、教科書の端から端まで勉強しました。2 次試験でも全然挽回できるので、最後まで諦めずに頑張ってください。

#### \*私立入試直前

私立対策の勉強は特にしていません。ずっと国公立が第一志望だったので、センター対策での勉強と国公立 2 次対策の勉強、あと過去問 3 年分ずつ解いて見直しをして私立入試に挑みました。

#### (5) 大学受験で大切なこと

最後まで努力を続けることです！私は最後まで第一志望校で良い判定は出ていませんでした。ですがラスト本気で頑張って国公立 2 次試験の本番では今までで 1 番いい点数が出ました。また、国公立の受験は 1 番最後なのでしんどく思うこともあると思います。でも最後まで努力を続けたら、絶対成績のびるし、絶対第 1 志望校も届きます。センター終わって、結果を悪くて落ち込んでいても意味ないし、自分にできることを後悔ないように全力でやり切ってください！

#### (6) 後輩へのメッセージ

私は去年のこの時期に、ある先輩の合格体験記を読んで受験勉強に本気で取り組むようになりました。だから、ちょっとでも役に立てたらいいなって思います。あと、これからも残り少ない高校生活の思い出をいっぱい作ってください。文化祭練習は大変やったけど、自分にとって本当にいい思い出です！学校行って友達と喋ったり、SNS とかで適度に息抜きしながら、追い込みすぎてしんどくならないように受験勉強全力で頑張ってください！！

### ④ M. M さん 大阪市立大学 医学部 看護学科 前期合格 バドミントン部

#### (1) 教科外活動（部活動）と学習との両立について

私はバドミントン部に所属していました。部活は週に一回しか休みの日がなかったので、部活のある日は部活前や部活終わりにできるだけ多くの時間、塾に行くことを心がけていました。

#### (2) 1,2 年時の学習方法

1,2 年時は、学校の提出物はしっかり出すようにしていました。後は、テスト前の勉強くらいです。2 年の冬休みから塾に行き始めました。

#### (3) 志望校の決定について

志望校は、私は将来看護師になりたいという夢があったので看護学科がある大学に

行きたいと思っていました。看護学科がある大学の中で、大阪市立大学はキャンパスが阿倍野にあり、とても通いやすいこと、隣に大きな附属病院があり充実した医療設備があること、国公立なのに校舎がきれいなところ、これらのことにとても魅力を感じて大阪市立大学を志望しました。

#### (4) 3年時の学習方法

##### ①部活引退前

部活の引退前は、練習、試合があるときは全力で部活に取り組みました。ですが、周りの子たちも受験勉強を本格的に始めだしてきたので、朝は塾に行き、昼は部活、夜も塾に行くという日も多くありました。

##### ②夏休み

夏休みは、部活も引退し、本格的に受験生という感じでした。センター試験の過去問を解いたり、英単語を覚えたり、塾で出される数学や英語の問題を解いたり、地理や生物の勉強をしたり、部活を引退して勉強に使える時間が増えた分、やらなければいけないことが多くしんどかったです。また、文化祭の練習も夏休みにあったため、そこで時間がとられると少し焦ることもありました。ですが、今思えば友達と喋り息抜きになっていたなとも思います。

##### ③9月～11月

この期間は、二次試験の勉強はセンター試験の後にしても間に合わないので、二次試験の過去問をひたすら解いていました。そして、これと同時に後回しになっていた古文、漢文の対策も始めました。この時期に二次試験のレベルの高さにびっくりし、勉強してもこんなに難しい問題解けるようにならへんやろ～、と落ち込んだことがあります。だから、前もって早めに二次対策に入ってよかったなと思います。あと、この時期に公募推薦も受けたため、その過去問も解いていました。

##### ④センター前

センター1,2か月前はまたセンター試験対策に戻りました。国、数、英は毎日少しでもいいから触れることを意識し、地理と生物の知識を詰めなおしました。センターの過去問は夏休みに10年分ほとんど終わらせていましたが、点数の悪かった年度のもの、苦手な範囲は解き直ししました。予想問題なども、たくさん解きました。

##### ⑤センター後

###### \*国公立2次試験対策

二次試験は私の場合数学と英語の2科目だったので秋ごろに解いた過去問を最新5年分ぐらい解き直ししました。1科目にさける時間が多かったので、過去問に加えて、英単語、英熟語、長文、数学の参考書も併用していました。

###### \*私立入試直前

私は公募推薦で私立は決まっていたので受けていません。

#### (5) 大学受験で大切なこと

受験勉強は点数が思っているように伸びず、しんどくなる時が多いけど、諦めずに最後まで頑張ることが大切だと思いました。そして、しんどい受験生活を支えてくれた家族、友達、先生にも感謝していかないといけないと思いました。

#### (6) 後輩へのメッセージ

受験は本当に大変やけど、最後まであきらめずに頑張ってください。後、私が一番思ったことは、学校には休まずに行き、友達と喋ること、疲れているときは無理せず少し休む、など息抜きはしてほしいです。勉強ばかりしていると、絶対集中力が持たないと思います。オンとオフの切り替えは本当に大切です。応援しています！頑張ってください！

### ⑤S. O さん 大阪市立大学 経済学部 前期合格 陸上部

#### (1) 教科外活動（部活動）と学習との両立について

僕は3年の11月まで陸上部に所属していました。体力が落ちてしまうことが嫌だったので基本的にテスト期間中でも練習に参加していました。ただ、それでテストの点が悪いとどうしようもないのでしっかりメリハリをつけて練習後は勉強に集中していました。テストの時間の関係等で練習ができない日も、結局は勉強を始める時間はあまり変わらなかったのでも練習に参加していてもそれほど支障はないと思います。

#### (2) 1.2年時の学習方法

テスト1週間前までにできる範囲の提出物は終わらせていました。テスト後は間違えた問題の確認をして同じ問題は今後間違えないようにしていました。また、小テストは大切にされていて、できるだけ毎回満点を取るようになっていました。受験勉強は2年の後期から始めました。僕の場合、引退が遅くなることをこの時期から覚悟していたのでなるべく受験でそのまま使える勉強をするようにしました。と言ってもまだなにを勉強すれば良いかあまり分らなかったのでもひたすら英単語を覚えていました。

#### (3) 志望校の決定について

僕は1年から3年の6月くらいまでは大教大を志望していました。しかし大教大だと将来がほとんど決まってしまう、今後できることの幅を減らすことになってしまうのでもっと視野を広げるために市大まで志望校をあげました。もう少し早く志望校を変えていれば対策も十分にできていたと思うので志望校選びは早めにしてしまった方がよいと思います。

#### (4) 3年時の学習方法

##### ①部活引退前

夏休みまでは6時30分くらいまで練習して7時から塾で勉強ということの繰り返しでした。周りの人はほとんど引退していった焦りもありましたが無理せず自分のペースで勉強していました。

##### ②夏休み

朝に日本史の講習を受け、その後練習に参加してから塾が開くまで図書室で勉強していました。夏休みは文化祭の練習などで計画通りにいかない日もありましたが、空いた時間をうまく使って無駄な時間を作らないようにしていました。この時期は英語と日本史を重点的にしていました。英語は文法を終わらせて長文対策、日本史は映像授業で外交史と文化史をしていました。また日本史は講習で足りないところを補いました。一日でやるところは決めておいて余った時間で他の教科の勉強をしました。

##### ③9月～11月

さすがに夕方に練習をする時間が取れなくなってきたので、朝練だけすることにしました。朝はかなり弱いので学校でも眠くなるが多かったですが、後期の授業は演習がほとんどなので寝ることなく集中して授業を受けることができました。英語は1日1長文を読み、日本史はまだ手をつけられていない分野について映像授業を使ってしていました。これくらいの時期から理科基礎や現社も時間を取ってするようにしました。夏にしっかり基礎をつけていればこれくらいから始めても、全然、間に合うと思います。

##### ④センター前

12月のテストが終わってからは毎日センターの演習ばかりしていました。復習が一番大切だと思っていたので、復習に多くの時間を費やしていました。特に日本史、現社、理科基礎は合っていた問題も参考書などで確認して関連している範囲も一気に勉強しました。また、センターだけでなくこれから受ける入試のことも見据えて早寝早起きは徹底していました。

##### ⑤センター後

###### \*国公立2次試験対策

私立入試が終わるまではあまり手をつけていませんでした。市大の問題は自分では答え合わせができない問題も多いので塾で添削してもらいました。

###### \*私立入試直前

風邪だけはひかないように健康管理は十分にしていました。過去問を何年分も解いて傾向をつかみました。私立も市大と同じように英語が難しい大学だったので同時に対策をしているという意識で解いていました。

#### (5) 大学受験で大切なこと

受験本番までにどれだけ勉強してどれだけ知識がついていても本番で実力が出せなければ意味はないです。僕自身もセンター、私立入試共にそうでした。ただ、そこで諦めることなく次の試験へと切り替えることで結果は変わってくると思います。僕はセンターで大失敗して目標点には全く及びませんでした。志望校は変えずに私立に行くことも覚悟してダメ元で出願しました。そんな中で受けた私立受験も上手いかず、一度はこのまま公募推薦で受かった大学に行くことになるのかと思いました。しかし、「今までの勉強を無駄にしたくない」と切り替えられたことで国公立の二次試験までの勉強は、今までとは比べられないほど質の良いものになりました。結果として国公立は合格し、一度はダメだった私立大学も追加合格ですべて合格することができました。

#### (6) 後輩へのメッセージ

八尾高校は部活も盛んでうまく勉強時間が取れないという人も少なくないと思います。でも、一度自分の生活を見直してみると意外と無駄にしている時間は出てきます。その時間をどう有効活用できるかが大切だと思います。これからまだまだ大変なことが出てくるとは思います。諦めずに乗り越えていってほしいと思います。頑張ってください！

### ⑥S. Y さん 大阪市立大学 文学部 前期合格 食物研究部

#### (1) 教科外活動（部活動）と学習との両立について

部活動は週1だったのであまり両立とかは意識していなかったです。部活の時間が自分にとっては息抜きの時間でした。終わった後は気持ちを切り替えてすぐ塾に直行していました。気持ちを切り変えることが大事だと思います。

#### (2) 1.2年時の学習方法

私は1年生の夏ごろから塾に通い始めました。1.2年生の頃は基礎の知識をひたすら頭に詰め込んでいました。英単語や英文法はひたすら覚えることに集中したので3年生に入ってすぐに長文の練習に入ることができたので本当に早いうちに覚えておいてよかったなと思いました。基礎の土台ができていないまま、受験勉強をしても意味がないので1.2年生で基礎を固めることを頭に入れて勉強していました。

#### (3) 志望校の決定について

国公立大学に行きたいと1年生の時はぼんやりと考えていただけでした。まず、興味があった英米圏の文化について学びたいと思い、それが学べる国公立大学を探し

て、志望校を決めました。今の自分には厳しいと書いていても目標を高くしといて損はないと思います。あとは夏にオープンキャンパスにいき、この大学にしようと決めました。雰囲気があったので息抜きにでもオープンキャンパスに行くべきだと思います。

#### (4) 3年時の学習方法

##### ①部活引退前

引退前も後もそんなに変わったことはないです。

##### ②夏休み

夏休みは1日中勉強ができる貴重な時間だったので毎日12時間くらい勉強していました。それまでに詰め込んだ知識を使ってセンター10年分をひたすら解いていました。過去のセンターを解いたら自分の苦手な部分がはっきりわかるのでその範囲をもう一度基礎からやり直す、という繰り返しでした。暗記科目は夏休みでもっとやっておくべきだと後悔しています。毎日勉強でしんどかったけど文化祭の練習がとてもしい息抜きになっていました。

##### ③9月～11月

二次対策にほとんどの時間をかけて、他はセンター理科・社会の暗記をしていました。正直、12月はセンター前の大事な時期なので、二次試験の勉強はこの時期にしておくべきだと思います。志望校の過去問を10年分解き、ひたすら記述力を磨いていました。英作文は英語の先生にみて貰っていました。だいたい5年分くらい解いたら、どのように記述したら点数がもらえるのか分かるようになってきました。

##### ④センター前

12月からはほとんどの時間をセンター対策として使いました。正直、英語はスピード勝負でもあると思うので、毎日英文を読んで目を慣れさせていました。漢文は句法をひたすら覚えていました。数学もどうやったら時間短縮できるか、など問題をひたすら解いていました。理科・社会の暗記で手がいっぱいだった記憶があります。

##### ⑤センター後

###### \*国公立2次試験対策

センターの結果がよくなくて、志望校を変えたので全く傾向とかがわからない状態でした。10年分を解く時間はなかったので5年分を解いて、傾向を掴むことに集中しました。記述対策をしていたら志望校が変わっても難易度に困ることはなかったので対策していて良かったです

###### \*私立入試直前

私立は英国社で受験しました。今まで私立対策に時間をとれていなかったのがかなり焦っていました。傾向を掴むために2週間で5年分の過去問をといて、傾向をつかめたら点数がとても伸びたので、焦らず落ち浮いて自分の足りない知識をひたすら詰

め込んで受験に挑みました。

#### (5) 大学受験で大切なこと

最後まで諦めないことがやっぱり大切だと思います。私は直前で志望校を変えたし、センター試験も E 判定で絶望的でしたが、今まで自分がやってきたことを信じて、結果がどうであれ全力で取り組んでみようと考えました。あとはやっぱり基礎の積み重ねが大切です。早いうちに基礎を固めておいたら周りの人たちと差をつけることができるし、その分焦る気持ちも少しは減ると思います。

#### (6) 後輩へのメッセージ

本当に辛くて大変な時期だと思います。勉強しても成績が伸びなくて、勉強をやめなくなる時があると思います。でも今まで自分が積み重ねてきた努力は絶対報われるので最後まで目標に向かって頑張ってください。私はしんどくなった時、自分の幸せな姿を想像したり同じ環境にいる友達と話したりして気持ちを落ち着かせていました。無理はせず体調に気を付けて風邪予防は忘れずに！！！！！！

### ⑦R. K さん 大阪市立大学 経済部 前期合格 陸上部

#### (1) 教科外活動（部活動）と学習との両立について

非常に難しいとは思いますが、絶対やったほうがいいです。最初のほうは、勉強だけやっていたのですが、のちにクラブとの両立をした時のほうが、成績がアップしたので絶対にしたほうがいいです。

#### (2) 1,2 年時の学習方法

1,2 年だからといって勉強はサボらないほうがいいです。僕は、毎日疲れている時でも最低 1 時間はやっていました。そのおかげで、3 年になってもその流れで勉強できますし、1,2 年の時にサボって来た人との差が見えるようになってきます。継続して勉強することで一日当たりの量も減ってきます

#### (3) 志望校の決定について

僕が大阪市立大学に決めたのは、高校 2 年生の最後のほうです。理由は家から自転車で通える距離にあり、授業料もほとんどかからないからです。また大阪市立大学は旧三商大ということもあって、歴史もあり、名前も通っているというところから選びました。

#### (4) 3 年時の学習方法

##### ①部活引退前

部活引退直前は最後だったので少し部活に力を入れていました。それでも全く勉強

しない日はつくらなかったですが。僕の場合は、部活引退前と引退後で勉強に変わった点はほとんどないと思います。

## ②夏休み

夏休みは本当に頑張る時です。受験生にとって一番きつい時期でもあり、一番伸びる時期でもあります。気温が高いという点からも勉強しようという気持ちが起こらないのはわかります。でももう一度言います。本当に頑張る時です。ここで頑張れるか頑張れないかであなたの大学生活が 180 度変わります。本当に頑張って！

## ③9月～11月

夏休みさえ乗り越えられたらこの時期はもうらくちんだと思います。徐々に新しく習うことが無くなってきて、センター対策や私大対策に入っていくと思います。公募推薦もしっかり対策しましょう。ちなみに僕は調子に乗りすぎて公募推薦落ちました。公募推薦で合格しておくとしどだけ安心してのちのテスト受けられます。僕は激焦りでしたが。

## ④センター前

センター受ける人はしっかり過去問をといて対策しましょう、と言いたいのですが今年から制度が変わってしまいましたね。僕はセンター前だからと言っていつもと違うことはしなかったです。自分のいつもやっていることやルーティーンを大事にしてください。

## ⑤センター後

### \*国公立 2 次試験対策

僕の場合センターの得点率が良くても悪くても大阪市立大学を受ける決意をしていたので、センター試験が終わった次の日から対策していました。英語なら長文を国語や数学は過去問をやっていました。11 月くらいに一度、解いておくのも大事だと思います。

### \*私立入試直前

私立は近畿大学と関西大学を受けました。私立入試の対策はセンター対策と同時にやっていましたが僕の本命は市大だったのでセンター重視でしたが。センター終わった後も市大対策と私大対策同時にやっていました。対策としては過去問を解きまくるに限ると思います。

### (5) 大学受験で大切なこと

やはり大切なことは、継続することです。僕は 3 年になってから一日 13 時間勉強することもなかったですし、そう考えると、周りとの差は 1,2 年での積み重ねからきていると思います。正直一日に詰め込むのが嫌な人も多いと思います。そういう人は 1,2 年からコツコツとやるべきです。今の 3 年生の人と同じで、適度に休憩を取り、自分の勉強サイクルを造ることが大切です。

#### (6) 後輩へのメッセージ

今年から新制度になったり、コロナで授業ができなかったりでぐちゃぐちゃだと思います。ですが何回も言っている通り、この休校中も怠けることなく、継続して勉強することで自分の行きたい大学に行けると 생각합니다。一つ言いたいことは、塾に行ったら有名大学に行けると思わないでください。あくまでも塾というコンテンツを上手に扱えるかが大切です。しっかりと家でも勉強し、今のうちに分からないことをつぶしておきましょう。皆さん応援しています。

### ⑧Y. U さん 大阪府立大学 現代システム科学域 前期合格 ハンドボール部

#### (1) 教科外活動（部活動）と学習との両立について

家に帰ってから予習だけしていました。疲れすぎて早く寝てしまったときは、朝いつもより早く起きてやっていました。

#### (2) 1.2 年時の学習方法

定期試験に向けてやっていました。とはいっても、試験の 1 週間前くらいからしか勉強をやりませんでした。(笑)いつも必死に提出物を終わらせていました。この勉強は短期間で頭に入れたものなので定期試験の成績はいいかも知れませんが、模試はくそみたいな成績でした。日頃から予習・復習をやっていたら受験の時は楽だと思います。2 年の後半からでいいので、リスニング・シャドーイングはすべきです。聞けるまで行くのに時間がかかるからです。あと、授業はどんなに眠たくても起きて聞けることが大事です。授業を聞くことによって定期試験など復習をするときに、案外頭に入っているものだからです。

#### (3) 志望校の決定について

2 年の始めまでは私立で指定校推薦を狙っていました。国公立の勉強が教科数も多いし自分には出来ないと思っていたからです。だけど、私立が通りにくい傾向になっていると聞いたので、国公立にしてみようと思いました。府大にしようと思ったのは 3 年の 5 月くらいです。まだ府大のオープンキャンパスに行ったことがなく、初めていったのが 8 月です。オープンキャンパスは自分のモチベーションも上がるので絶対に行くべきです。(笑)

#### (4) 3 年時の学習方法

##### ①部活引退前

部活が 4 月末くらいまでだったのでそれまでは部活に集中していました。部活を一生懸命やり切ったら、勉強にも切り替えられると思います。ひとつ言っておくとした

ら、基本的な単語類はやっておくべきです。私はさぼりにさぼりまくったので、後々痛い目を見ました。(笑)私は秋くらいまで完璧じゃなかったもので、もうそれはそれは面倒くさかったですね(笑)

「こんなに時間もないのに何で単語に時間かけなあかんねん！」と思っていたのでちゃんとやっておくべきですよ。絶対に。

## ②夏休み

【英語】まずシス単 1200 までの単語を発音しながら覚えました。そしてひたすらセンターを解いていました。解き終わったら全部、英語を読んで、日本語訳をしてわからない単語やイディオムがあればその都度調べていました。これは大問ごとに1時間はかかりました。8月後半からはセンターと『やっておきたい英語長文500』を並行してやっていました。国公立の長文対策ですね。

【数学】基礎の復習をしていました。チャートを解きなおすといいかもしれません。全てそうですが基礎をちゃんとやらないと応用ができないので、面倒くさがらずやるのが大事です。

【国語】古文の単語・助動詞・助詞をひたすら覚えて学校で習ったことを復習していました。

【理科基礎】一から問題集を復習しました。

【社会】あんまりやっていませんでした。

『夏休みで決まる』と言われていたのですごく焦って「8月の模試で結果を出さないと！」と思っていました。だけどそんなにすぐには、結果は出ません。なので、そこで折れずにやっていくことが大事です。

## ③9月～11月

【英語】引き続きセンターと『やっておきたい英語長文500』をやりました。10月くらいに府大の過去問 2 年分を解きました。一度解いておいたほうがいいですよ。センターが終わると時間がないので。

【数学】夏休みにやったやつの全くわからなかったところを復習しました。

あと学校の授業のものを復習していました。

【国語】学校の復習。

【理科基礎】授業でするのみ。あんまり家とかでやりませんでした。

【社会】本格的に頑張り始めました。夏休みほとんど手をつけてなかったので、もう死に物狂いでやりました。とは言っても英語や数学などに時間をかけてしまうので授業中に覚えるようにしていました。もう耳ダンボ。(笑)

11月くらいから公募推薦などが始まると思います。だんだん過去問を解いていく時期だと思いますが、点数が出なくても折れずに間違ったところを一個一個つぶしていくのが大事です。あと私は公募推薦を「ワンチャン通ればいいかな」くらいに思ってい

ました。その心持ちで受けるといいですよ。私は落ちましたが(笑)

#### ④センター前

12月にはセンターに向けての勉強が主ですね。私は学校で買ったJシリーズっていうセンター用の問題集をしていました。これいいですよ。それで間違ったところを復習しての繰り返しです。空いた時間を見つけて私立の過去問も解いていました。1月は8割社会、あとの2割は他の教科をしていました。この時期は新しい問題をやるのではなく見直しをするくらいでいいと思います。センター前日は早く寝る！それに尽きる！

#### ⑤センター後

##### \*国公立2次試験対策

私は数学と英語の2教科だったので1日1教科7時間ずつくらいしました。過去問は、英語は10月に過去2年分だけやって去年のやつを残していたのでそれをやりました。そして、3年分の復習をしました。あとは、話題などを知っていたほうが試験の長文を解くときに得なので8~9月にやった『やっておきたい英語長文500』を復習しました。他は、単語やイディオムを確認するくらいですかね。数学は過去問3年分残っていたのでそれを解きました。府大の過去に出ていた問題を見て、その中で自分が苦手な章を徹底的に解きました。

##### \*私立入試直前

センターが終わって1週間後に近畿大学の試験がありました。なので、その1週間は永遠過去問を解いて、近畿大学は文法がメインなのでひたすらvintageをやっていました。関西大学は2月の頭に試験がありました。近大の試験が終わってすぐ関大の過去問をやり始めました。関大の英語は長文がメインなので第1問でミスをしたくないことですね。

国公立の人はセンターが終わると私立の対策時間が本当にありません。なので、11月後半から大問ごとでもいいので解いておくべきです。センターも大事ですが滑り止めのための私立を落ちてしまったら元も子もないので対策はきっちりやりましょう。

##### (5) 大学受験で大切なこと

人と比べないことですかね。私は「受験は自分との戦いだから人がどんなにいい点数を取っていても知ったこっちゃない！人と比べて気が落ちるくらいならその時間をもったいない。勉強しよ。はい、Let's Go—————！」というように考えていました。(笑) そりゃあ気が滅入ることもあります。自分がこんなにやっているのに点がなかなか出ない時だってあります。その時は盛んに落ち込んだらいいと思います。友達と喋ったりして。で、切り替えて勉強出来たらOK. あとは周りの人に感謝することですね。家族とか先生、友達に。受験は団体戦だと先生が言っていました。まさにその通りだと思います。自分一人ではなかなか難しいですからね。

## (6) 後輩へのメッセージ

私は受験の時なかなか夜に寝付けませんでした。不安と焦りがあって。でもこれは私だけではなく、そうになっている子は多いと思います。夜型じゃなくて朝型に今のうちから治すことです。あと焦るのは勉強の邪魔なので自分を信じて最後までやり遂げることです。自分がどれだけ頑張れるか、その大学にどれだけ行きたいか。モチベーションを下げずに頑張ってください。それでたまには誘惑に負けるのもよし！

## ⑨Y. T さん 大阪教育大学 教育学部 後期合格 サッカー部 (マネージャー)

### (1) 教科外活動 (部活動) と学習との両立について

私はマネージャーをしていました。部員さんに比べたら疲れは少なかったはずですが。それでも家に帰ったらバタンキューって感じでした(汗)。小テストの勉強をするので精一杯でした。大会前は忙しく、正直、両立はできていなかったと思います。2 年から、クラブ後にアリオや図書館で勉強をしたり、クラブまでの時間に勉強したりしていました。

### (2) 1.2 年時の学習方法

平日は家に帰ってから、次の日の小テストの勉強をしていました。小テストは常に八割以上をとるように心がけていました。週末は次の定期テストの提出物になりそうなサクシードや国語のワーク類を進めたり、英語と古典の予習をしていました。テスト週間に入ってから提出物をするだけになるのが嫌だったので、範囲が出される前からできる限りしていました。そして提出物をしたときにわからなくて解答を見た問いには付箋を貼っておき、テスト週間に入ってからもう一度解くようにしていました。3 年になると、評定が大切な理由がわかります。1・2 年時の小テストと提出物をしっかりしておくことが重要です。3 年になってからでいいかは通用しないと思っています。

### (3) 志望校の決定について

私は中学 3 年のときには将来の夢が教師と決まっていたので、志望校を決めやすかったです。高 2 のときに大阪教育大学で行われた「教師にまっすぐ」に参加しました。そこで、学生の皆さんや教授の皆さんが明るく優しく接してくださいました。自分もこのような人たちがいるところで学びたいと思いました。それが志望校の最終決定でした。何か気になっている大学があれば、オープンキャンパスや文化祭などたくさん参加すべきです！自分に合っているのかというのを感じてほしいです。

#### (4) 3年時の学習方法

##### ①部活引退前

引退前はミサंगा、マスコット、折り鶴と作るものがたくさんあり本当に忙しかったです。それらを作るのを優先していました。合間を縫って勉強していました。数学は得意なほうだったので公式を復習し固めていました。英語の長文と国語の古文と漢文は慣れるために、できるだけ毎日1文取り組むようにしていました。この3つは本当に読み慣れることと毎日読むことが大切で、1週間取り組まないだけで、衰えます。これは受験生の時に何回も痛感しました。

##### ②夏休み

文化祭の準備で思うように勉強できなかったです。合間を縫って数学・国語・英語のセンターの過去問を解きまくっていました。英語は苦手だったので、長文を取り組むとき、読んでいてわからない単語があれば印をつけておき、全て解き終わった後に調べて、わからない単語は残さないようにしていました。数学は、最初は時間が足らず、1回目は時間をしっかり計って行い、2回目は時間を気にせず最後まで丁寧に解くようにしていました。

##### ③9月～11月

夏にはできなかった理科と社会を中心に勉強しました。生物は、平日は過去問を1日1年分、休日は学校のワークを1日1分野取り組んでいました。過去問で間違えた知識問題は、ルーズリーフに軽くまとめて書いて、隙間時間に見るようにしていました。化学は学校の授業がまだ終わっていない分野もあるので、とりあえず既習分野の知識を詰め込みました。冬が近くなってきてから、過去問をしました。(これは遅すぎたと後悔しています。) 地理は1日1年分の過去問を解き、そこで得た国についての知識を付箋に書き、地図帳のその国の近くに貼っていました。そうすれば、知識も場所も覚えられるので、とても効率がよかったです。国語・数学・英語も毎日やらないと解くスピードなどが衰えてしまうので、1日最低でも大問1つは解くようにしていました。もし、学校の授業で、英語の長文を読んだら、放課後の塾では、英語の文法だけ取り組んだり、、と学校でしたことと塾ですることは被らないようにしていました。

##### ④センター前

12月の模試で、化学がとてつもなく悪かったので、化学の勉強をひたすらしていました。特に有機化学と計算問題が苦手だったので、それらの問題を毎日解いて、自分の中でこの知識は間違っていて覚えていたなとか、この知識は大事なな、と思ったところは大きめの付箋に書いて、ルーズリーフに貼り付けていました。それを寝る前に見たり、隙間時間に何度も見ていました。化学を中心に勉強しながら、他の教科は過去問の2周目をしていました。得点を前と比較して、モチベーションを上げていました。

点数が前からあまり変わっていない分野があれば、ワークや、参考書で類似問題を解いていました。あと、入試本番は朝が早いので、夜遅くまで勉強をせず、朝早めに起きて勉強するように変えました。

#### ⑤センター後

##### \*国公立2次試験対策

前期は小論文でした。毎日過去問を解き、採点や評価を先生にしてもらうことを中心に勉強していました。空いた時間に参考書を読んだり、教育についての記事を読んだりしました。小論文の参考書は学部別で売られているのでオススメです。後期は面接でした。先生と1対1で本番のように入室から退室まで練習しました。その他の時間には、どんな質問がきそうか色々な大学の教育学部の面接の過去問を調べて、答えを考えていました。中には、面接ノートを作り、この質問がきたらこうやって答えようとメモしている人もいますが、私は本番にメモしていたことを忘れて、混乱しないように初めから答えを固定せずに臨機応変に対応できるようにしていました。

##### \*私立入試直前

私立は秋に公募推薦を1校受けただけです。第一志望校の勉強（センターの勉強）を削りたくなかったので、私立は1校だけにし、私立対策も直前だけでした。センター試験も近くなっているのです、私立入試2週間前からセンター試験の勉強と両立しながら、過去問5年分をしました。傾向を把握して、苦手分野を直前につめました。

#### （5）大学受験で大切なこと

私が思う一番大切なことは「諦めないこと」です。私はセンター1ヶ月前の模試からセンター本番で70点以上、上がりました。それでも目標点には届かず、判定はDやEでした。第一志望校を諦めて落としてもいいのではと言われました。迷いましたが諦められず、前期も後期も大阪教育大学に出しました。そして前期は不合格。友達が受かっていたのは嬉しいこととおめでとうと言えりけど、本当は泣きたいくらい悔しかったし苦しかったです。後期で念願の合格。諦めず、努力したら必ず報われます。志望校を簡単には諦めて落としてほしくないです。

#### （6）後輩へのメッセージ

受験という壁を乗り越えるのは本当に苦しい日々です。嫌いな勉強から逃げられません。しんどくなったら友達とたわいもない話をしたり、好きなアーティストの曲を聴いたりして、勉強のことをいったん忘れる時間が大切です。長すぎるのはNG。センター試験から共通テストに変わるので、はじめてのことだし、過去問もない状態で不安だらけだと思います。でも、それは全国の受験生が同じ状態なので気にせず、どんな問題がきてもあせらず、自分の力を出し切り、後悔のない受験にしてほしいです！！頑張ってください！！！！

## ⑩Y. N さん 和歌山大学 経済学部 後期合格 吹奏楽部

### (1) 教科外活動（部活動）と学習との両立について

僕は高校で初めて吹奏楽部に入りました。慣れないことを始めたせいか1,2年の頃は殆ど勉強よりクラブの方に力が入っていたと思います。3年になり、ようやく部活と勉強の両立に慣れてきて一日に勉強できる時間が増えていきました。ただ、やはり勉強においても疲労感と睡魔は襲ってきますので、週に1日休みを加えるなどして無理をせずコツコツと勉強しました。

### (2) 1.2年時の学習方法

(みなさんも同じかもれませんが)僕のクラブは定期テストの一週間前から休みになるので、その期間だけは必死に勉強して赤点回避はもちろん、平均点以上は取るなど自分の中での目標を立てながら頑張っていました。そうすることで自ずと基礎力などもついていったと思います。

### (3) 志望校の決定について

僕が志望校の最終決定をしたのは3年の11月くらいだったと思います。平均的に見るとかなり遅めの決定とは思いますが、個人的にはこの最終決定がなければ今の自分はないと思っています。僕は私立を受けなかったのも、そのあたりのことはあまりわかりませんが、行けるかわからないと思っている所があれば受けたほうがいいと思います。そのおかげで僕は今、悔いのない大学生活を送れています。

### (4) 3年時の学習方法

#### ①部活引退前

とにかく授業と講習をしっかりと受けるようにしていました。それと同時に自分のできていない科目や分野などを、常に把握するようにしていました。こうすることでメモなどを毎度確認しなくても自分の知識の補填をスムーズに行えたと思います。あと、この時期は特に英語と社会を重点的に勉強していたと思います。

#### ②夏休み

僕は夏休み半ばくらいにクラブを引退しました。引退してまず手を付けたのが自分の苦手科目でした。確かに得意分野の幅を広げたりするのも良い方法だと思います。ですが、やはり自分の知識に少しでも不安がある場合は、苦手なところを一つ一つ潰していったほうがいいと思います。(なぜならそこで少しでも不安を取り除いておけば自分の心に少し余裕が生まれるからです。)

#### ③9月～11月

このあたりはひたすら問題を解いていました。ただ、あまり書いて勉強している時間がなくなってきたので、僕は「見る」勉強を主にしていたと思います。例えば数学

なら頭の中で問題を解き、模範解答を見て自分の解答と比べる、理科・社会なら有名なのが一問一答で勉強するなどです。この方法が短期的かつ効率的に知識の付く方法だとは思いますが、やはり一朝一夕で身につくものではないので、少しずつ慣れていくといいと思います。

#### ④センター前

新形式のテストである大学入学共通テストの参考になるかどうか分かりませんが、僕は、この時期にとにかく過去問と実践問題集を解きまくりました。個人的にセンター試験では今まで蓄えてきた知識も大事ですが、何よりもいかに緊張せずに自分の実力を出せるかが大事だと思っていました。また、過去問を解く際に一番気をつけていたことは「一度間違えた問題は二度と間違えないこと」です。これにより知識がかなりついたことを覚えています

#### ⑤センター後

##### \*国公立2次試験対策

前期は国数英の3教科でしたので自分のお気に入りの参考書を毎日と過去問、後期は小論文でしたので、先生方に過去問の添削をお願いしたりネタ本を読んだりしていました。意外とセンターから二次まで時間があるので自分の最終強化ができると思います。

##### \*私立入試直前

前述の通り僕は私学を受けていないのでなんとも言えませんが、私立入試はかなり深い知識を問われることもあるので、教科書を隅々まで読んだり、難しめの参考書を買ったりなど、自分にあった方法でライバルに差をつけていけばいいと思います。

#### (5) 大学受験で大切なこと

一つは基礎力だと思います。基礎力はいわば土台です。この土台がなければ、いつまでもたっても上に知識を積むことはほぼ不可能に近いでしょう。そしてこの土台は皮肉なことによく抜け落ちる事がありそのたびに修復しなければなりません。けれどもそれを怠らずに地道に勉強することが遠回りのようで一番の近道だと思います。もう一つは大学生になりたいという意思があるのなら、何があっても諦めないことだと思います。

#### (6) 後輩へのメッセージ

ここまでの高校生活で色々な思いを持つ人がいると思います。中には不安のほうが一層強い人もいると思います。でも、それでいいと思います。なぜならその瞬間、また一つ、人として成長を遂げているからです。もう一度、自分についてよく考えてみてください。そうすればきっと自分にとって最も大事なことに気づけると思います。最後はラフな感じでエールを贈りたいと思います。自分を信じて最後まで頑張るんやで！健闘を祈る！！

⑪M. K さん 大阪府立大学 現代システム科学域 推薦合格(センターなし)  
卓球部・生徒会執行部

(1) 教科外活動(部活動)と学習との両立について

私は生徒会と卓球部に所属していたので放課後は毎日残り、家に帰るのは8時前ぐらいでした。疲れていても宿題と小テストの勉強は、絶対にやるようにしていました。夜あまり勉強できない分、毎日の授業を3年間集中して聞き、定期テストでしっかりと結果を残すことを目標に頑張りました。

(2) 1,2年時の学習方法

1,2年生の時は、塾も行っていなくて学校の授業中心の勉強でした。模試の前は一通り授業で習った事を見返したりしました。定期試験前は苦手を潰すことを意識しました。あと、当たり前の事ですが、小テストは満点を目指し、どの教科も出された課題(ワーク、サクシードなど)はしっかり解いて、絶対に提出することを心がけていました。そのため受験勉強が始まっても、特定の分野だけ全然頭に入っていないということがなく、スムーズに進めることができました。毎日の積み重ねが大事です!

(3) 志望校の決定について

入学したときから、なんとなく国公立大学に行きたいという気持ちはありましたが、具体的にどこかは決まっていませんでした。大学を調べたり、オープンキャンパスに行ったりして、色々な大学を知っていく中で、何が決め手かを考えた時に、私の場合は行きたい学部があるかどうかでした。自然環境や地域再生に興味があり、大阪府立大学の環境システム学類のオープンキャンパスで話を聞いた時に、ここしかない!と思ったので府大に決めました。

(4) 3年時の学習方法

①部活引退前

この頃は2年の頃と同じような感じで過ごしていましたが、3年生になると授業でセンターの問題を解いたりするので、受験生という実感が湧くと同時に、苦手だった数学で分からないところが出てきたりして危機感を覚えました。なので、3年になってから圧倒的に先生に聞きに行く回数が増えたと思います。どの先生に聞いても丁寧に教えてくれて、勉強方法なども教えてくださったので本当に助かりました。

②夏休み

私は、家では集中できないので、受験する科目の学校の講習はほぼ申し込んで、夕方からは塾に行って11時まで勉強するという毎日でした。生徒会や文化祭の準備もあって大変でしたが、その間に友達と話したりすることが息抜きになるので、この時期に勉強したい気持ちもあると思うけど行事にも全力で取り組んで両立させてみてください。

受けた模試は絶対にやり直す！これほど効率がいいものないと思います。夏までに単語系の（英語・古文）の頻出語をしっかりと覚えられれば、後々過去問とかするときにスムーズなのでおすすめです！秋の終わりや冬に単語で苦労していると時間がもったいないです！

### ③9月～11月

私は府大の公募制推薦（11月末）も受けることにしたので、この時期は落ちた時用に一般の勉強をしつつ、公募の面接と筆記対策をするという一番大変な時期でした。それでも続けられたのは、府大に絶対に合格したいという気持ちがあったからだと思います。なので、早いうちに第一志望をぜひつくってください！！公募は倍率が高いので、一般の勉強メインでしたが、受けるからには後悔したくなかったので、面接練習は自分が納得いくまで何回も先生に付き合ってもらいました。色々なパターンを練習して、自信を持って話せるようになったので、本番に想定外の質問が来たときも対応できました。筆記の過去問も何度も先生に添削してもらい、解き方のコツがわかりました。受験後は、センターの勉強にすぐ切り替えていたので、合格がわかった時はびっくりしましたが、本当にうれしかったです。国公立の公募は成績の条件があったり、志望理由書（合格に影響する場合もある）を書いたりしないといけなかったので、早めに受験するかを決めたほうがいいです！！私はギリギリだったので余計に大変でした…。こういうときのためにも1年の時からの評定は大切です。

### ④センター前

センターはどれだけ多く問題を解いたかが大事だと思います。英語の文法系や国、社、理科基礎は何回も何回も解いていたら間違いのパターンがわかるようになってきます。直前は苦手教科を無理に伸ばそうとせずに、割り切って合計得点をいかに伸ばすかを考えてみてください。

### ⑤センター後

#### \*国公立2次試験対策

英語のコツはこの指示語は何を指している？この文は賛成側なのか反対側の意見なのか？など、自分に疑問を投げかける感じで解くとやりやすいと思います。

#### \*私立入試直前

私立の英語は独特な問題もあるので、早めに志望校を決めてその問題を意識しながらセンターの対策をしておいたほうがいいです。文法問題が多いならセンターの文法問題をしっかり解いておくなど。

#### （5）大学受験で大切なこと

強い気持ちと基礎力だと思います。私が大学受験を経験して1番感じたのは基礎の大切さでした。基本の単語や文法、公式などをしっかりと覚えていれば成績には大きな波が出づらいと思います。受験勉強を続けていると不安になることも多いですが、

第1 志望や将来への強い思いがあれば続けられると思います！勉強量はもちろん必要ですが、それよりも質を大切にしてほしいです！あと、固定概念にとらわれず、自分にあった勉強法や解き方（センター国語は漢文を先に解いてみるなど）を見つけることです。

#### （6）後輩へのメッセージ

自分流の覚え方（aim ならエイが的を狙っている絵を単語帳に描く、など）を考えて、たまには楽しみながら勉強することもおすすめです！絵を描いて印象づける方法けっこう良いです！ほんとうに行きたい大学があるなら、その大学についてめっちゃ調べてみてください。私もどうにか合格する確率を上げたいと思って調べていたら、自分の行きたい学科が公募でも募集している事を知ったので。一般の勉強との両立は大変ですが、その志望校や学部に行きたい明確な理由がある人は、志望理由書や面接をやりやすいと思うので、受けてみてもいいと思います！センターでも各教科の傾斜配点は学校によって違うから、志望校のことを良く知って、合格可能性を広げてみてください！今年度は色々なことがあって大変だと思いますが、自分のペースで受験勉強頑張ってください！！

### ⑫N. Y さん 和歌山大学 教育学部 推薦合格（センターなし） 書道部

#### （1）教科外活動（部活動）と学習との両立について

私は週1で活動している書道部と、校外で習い事をしていました。忙しいときは予習や復習を優先して、授業で覚えようと努力していました。疲れて、授業中に眠たくなる時もありましたが、その単元の問題をワークで確認して、たくさん頭と手を動かして、眠気と戦っていました。でも、全部を無理すると元も子もなくなってしまうので、たまに何かを諦めて早めに寝ることもしていました。

#### （2）1.2 年時の学習方法

正直、勉強よりも他のことに力をいれていたのが最低限のことだけをしていました。予習は必ずしないといけなかったのが、主に予習をして、復習は気になったものだけ見直す程度のことをしていました。また、一番時間を費やしていたのは小テストの勉強でした。その点数も成績に入るのも、なんとか合格ラインを超えるように勉強していました。（後から後悔しましたが、小テストの勉強を身につくほど真面目にしていたら、授業も自信がつくし、受験の時に楽になると思います。）

#### （3）志望校の決定について

小さいころから何かの教師になるという夢を持っていたので、教育学部にいくこと

は入学時から決めていました。国公立一本と決めて、ずっと大阪教育大学を目指していましたが、プレッシャーに負けそうだったので他の推薦を調べたときに、和歌山大学を見つけました。大学ではなく、国公立ということと教育学部ということ、そしてできるだけ近場ということにこだわっていたので、すぐに和歌山大学に出願しました。

#### (4) 3年時の学習方法

##### ①部活引退前

引退は9月の文化祭でしたが、後輩がほとんど考えていてくれたので、ほとんど勉強のことだけを考えていました。一般試験を受けるにも、推薦をうけるにも、二次試験は小論文と面接だったのでセンターのために基礎を固めようと1・2年の内容を見直していました。

##### ②夏休み

焦らずに基礎を固めようと決め、単語や文法、基礎の問題などを解いていました。でもやる気が追い付かず、目標の内容の全てを達成することができませんでした。私は塾に行っていなかったのも、どれだけ自分でやる気を出せるかが勝負でした。少し欲張りをした目標を立ててしまっていたので、自分の精神的にモチベーションを保てる目標をたてると思います。(目標以上のことが出来た時にすごい達成感を味わえると思います！)

##### ③9月～11月

夏休みで出来なかったものを急いで終わらせて、センターの過去問をとにかく解きました。はじめは焦りすぎて、手当たり次第に解いていましたが、しっかり予定を立ててするようになると「今日はこの分を頑張ろう。」と、その日その日の目標を立てて頑張ることが出来ました。

##### ④センター前

とても焦るときもありましたが、覚えていないものは諦めて、今覚えているものを完璧にしようと思いながら勉強をしていました。新しい問題は解かずに、今まで解いてきた過去問の間違った所や、単語帳で不安なところ、自分で覚えやすいようにまとめていた紙などを見ていました。一週間前でも絶対に諦めると言われていたので、とにかく頭に詰め込んでいました。

##### ⑤センター後

###### \*国公立2次試験対策

私は推薦を受けたので、対策は先輩方が残してくださった過去の面接内容を、学校の先生に監督をして頂いて練習していました。あまり同じ内容の質問はされませんでしたが、たくさん練習に付き合ってくださったので、落ち着いて臨むことが出来ました。

###### \*私立入試直前

私は推薦が無理だったら後期の私立を受けようとおもっていたので受けませんでした。

#### (5) 大学受験で大切なこと

絶対に焦らずに、とても苦しいですがコツコツすることが一番大切だと思います。私は塾に行かなかったのもとても不安でしたが、クラスの子たちが休み時間も勉強をしたり、私が家でゆっくりしている時も塾で頑張っていると思うとやる気がでていました。だから、クラスや友達もとても大事です！また、はじめは少し面倒くさいですが、しっかり細かく予定をたてる事も大切だと思います。やらなければという気持ちや達成感を味わえます。

#### (6) 後輩へのメッセージ

とても焦ることも、成績が伸びなくて苦しむことも多々あると思います。でもとにかく、日々を楽しんでください！行事や休み時間はもちろん、みんなで受ける授業、家での勉強もポジティブにたのしんでください！私は結局推薦で受かったのですが、他のみんなより楽をしているところはありませんでしたが、それでもともしんどかったです。絶対に無理をしないで、たまには自分を甘やかして、一歩ずつ頑張ってください！受験はいろんな準備があるので、心に余裕を持って、ひとつひとつ達成していきましょう！私は本番で、準備していたものと違うものができました。そういう時とても焦りますが、それで出た結果はこれからの素晴らしい自分の人生につながっている、これで無理でも道は開けてくる、と“どん”と構えて挑んでください。体調が守られるよう祈っています。

### ⑬Y. D さん 同志社大学 文学部 一般入試合格 部所属なし

秋に"合格体験記を何人かに書いてもらうかも"と担任の先生が HR で話していたのを聞き、"依頼されるぐらい頑張り抜こう！"と思っていたので、この度合格体験記の依頼を頂けてとても嬉しかったです。

#### (1) 教科外活動(部活動)と学習の両立について

私は周りのように高3夏まで部活を続けていたのではなく、高校1年生の春休みに退部しました。高1の頃は週5.6で部活をしていて、平日は家に帰ると19:00前でしたが、部活で疲れていても"その日の授業の復習と宿題、次の日の軽い予習"は必ずする、と決めていたため、逆算すると2.5~3時間は勉強時間が必要でした。そのため、朝は6:00前に起床して30分~1時間勉強し、帰宅後は夕食後就寝までに2時間程度勉強していました。時間の取れる休日には定期テスト勉強や進研ゼミなど、4~5時間

は必ず勉強していました。

## (2) 1.2 年時の学習方法

高 1 の時、私が最も大切にしていたのは"授業、小テスト、定期テスト"を全科目精一杯頑張ることです！授業は寝ていても集中していても、その 1 回しか受けられません。小テストを休み時間や前日漬けでクリアしていませんか？高 1 の間に行われる漢字や英単語などの小テストで得た知識は、後で必ず受験勉強における基盤となります。また、定期テストは数日前から詰め込まず、入試のことを見据え、範囲が広ければ 1 ヶ月ほど前から何度も反復して頭に入れられるような計画を立てて修正しつつ勉強していきました。

高 2 では部活を退部したため、空いた時間で受験を意識してさらに勉強に取り組もうと考え、平日 4.5 時間程度、休日 5～6 時間程度取り組んでいました。高 1 と勉強スタイルは変えずに"予習→授業→復習→定期テスト"の軸は大切にしつつ、同時に定期的に進路についての情報(気になる大学、受験制度、今やるべき勉強など...)も集め、大まかな計画の見直しに役立てていました。

## (3) 志望校の決定について

私は英語が好きで大学では留学に行くのが夢だったので、八尾高校合格後、すぐに外大のパンフレットを取り寄せて大学について調べていました。高 1～高 2 の夏まではある外大に志望校を絞っていましたが、高 2 の秋に似通った将来の夢を持つ友人と進路の話をしたのがきっかけで、それまで視野に入れていなかった関関同立の国際系の学部のうち、関大の外国語学部と同志社の文学部英文学科も考え始めるようになりました。

志望校のランクは上がりましたが、元々志望校に見合う範囲の勉強量で満足するのではなく、どこでも通用するように"出来る事はできるだけ"時期ごとの勉強をしていたのであまり焦りはありませんでした。また、一般で合格するためにコツコツ勉強してきたので公募制や指定校などの推薦はあまり考えていませんでした。

## (4) 3 年時の学習方法

### ①部活引退前

#### 【大まかな各時期の勉強時間】

中学から得意な英語は高 1.2 年で文法は固めていたため、進研ゼミを中心に毎日最低 1 題は長文を読み、問題集に関わらず初見の単語は市販の単語帳に書き込み、1 日の最後の勉強はシス単や自作の単語帳を使って英単語の暗記をする時間と決めていました。

国語は進研ゼミに加えて市販の問題集にも冊数を絞って取り組み、正解・不正解に関わらず解説は全て目を通し、プロセスや根拠も確かめて丁寧な理解を心がけました。

日本史は知識量が膨大なため、少しでも見聞きしたことのある語句を増やし、授業

で初めて習う際の抵抗を減らそうと考え、「日本史 B 講義の実況中継 1〜4」を春休みから読み始めました。「難関私大ならここまで問われる！」などのお得な情報も豊富で、受験勉強初期の時期から細部まで覚えていこうという意識ができました。授業前後にもこまめに目を通し、暗記よりも正確な流れの理解を 1 番大事にしました。

## ②夏休み

夏休みに入る前から各科目の先生に「夏休み中にしておくべき勉強」、「夏休み明けの理想の進み具合」などを質問していました。秋からは否応なしに実践的な過去問の時間も必要になるため、自由に使えるまとまった最後の時間の夏休み中には秋に繋がるような 3 科目の勉強計画を立てました。

夏休み前半は八尾高校の夏期講習を積極的に受け、毎日友人と顔を合わせることであまり勉強の辛さは感じませんでした！特に日本史は講習を受けっぱなしにせずに復習と暗記を重ねたことと、配布された分かりやすい先生手書きのプリントのおかげで秋からの予習、文化史の暗記をかなり進められたため、その後の勉強がスムーズに進みました！

過去問には一切取り組みませんでした。私大文系(特に私の志望校)では英語が重要科目であり、かつ 1 番勉強が進んでいたため、「同志社大の英語」と「関大の英語」という赤本シリーズを購入し、夏休みの後半から英語だけ先に少しずつ頭を過去問レベルに慣らしていきました。夏休みは早寝早起きを心がけて 13〜14 時間の勉強を毎日継続することができ、休み明けには少しだけ達成感がありました。

## ③9〜11 月

夏休み明けは授業が再開し、文化祭もあり、思うように勉強時間が限られたため、夏休みにどれだけ自分に必要な勉強を進められるかがカギになると実感しました。過去問は 11 月からと決めていたため、9.10 月は「同志社の英語」と「関大の英語」に引き続き取り組み、各科目過去問を解く 1 段階前のレベルの問題集に取り組んでいました。現代文・古文ともに授業でセンター過去問を解く時間を取って下さったので、家では徐々に私大の過去問も解き始め、丸一日時間の取れる土日は必ず過去問を解く時間と固定しました。

## ④センター前

レベルを少し下げた併願校にセンター利用を出し、確実に合格するためだけにセンターは受けたので 3 科目で 7 割 5 部〜8 割強を取れる力量を目指して過去問を解いていました。形式が苦手な国語は授業で解いた過去問も端から端まで全て解説を読み、自宅でも 15 年分ほど解きましたが、英語と日本史は私立の過去問を優先していました。本番でも目標の 8 割を少し上回って得点できたので私大の過去問を重視する勉強法をしていて良かったと実感できました。

## ⑤センター後(私立入試直前)

趣味の時間を我慢して長時間の勉強を4月から続けていたため、直前期の冬休み～センターの期間が、特に受験勉強を振り返ると辛く、不安からくる辛さではなく"早く受験したい！終わってほしい..."の一心で毎日のように泣いていました(笑)。センター後は2週間後からスタートする私大の入試に意識をすぐに切り替えて、今まで解いた8～10年分ほどの過去問の復習をし、直前の1週間ほどは新しい勉強をせずに最後まで得点に繋がる暗記の漏れ(特に日本史)を埋めていきました。普段から自宅で過去問対策をする時も周りを片付け、YouTubeで試験会場の周りが鉛筆を走らせる音を流しながら本番を想定して取り組んでいたため、"いつも通り"過去問を解く感覚で1科目ずつ集中することで本番では解けた感覚もあり、結果、最高点を出せました！

#### (5) 大学受験で大切なこと

"受験勉強は高3からスタート"と必ずしも決まっていません。勉強を早くから真面目に取り組み始めた人ほど辛い期間は長いですが、あとで焦らなくて済むし何より"積み上げてきた"という自信になります！受験勉強は継続することで自分のペースが掴めて計画をうまく立てられ、次に繋がっていきます。簡単なことからでいいので、勉強する習慣をつけてください！模試の結果は良くても悪くても判定を気にしすぎず、改善点だけを見つけてみてください！長い受験勉強の日々の中で1日受けただけの結果です。私はあくまで通過点だと思って捉えていました。

#### (6) 後輩へのメッセージ

私が基本的に頭に置いていたのは、次の6つです。

- ・勉強に楽しみを見つける("できた！"などでも◎)
- ・早寝早起き
- ・焦らずに理解と丁寧な勉強を心がける
- ・自分のペースを信じる
- ・やるかどうか迷った勉強はその場でする！
- ・時期ごとに明確な計画を立てて修正する

受験生は人生で1番勉強したし、辛い思い出もたくさんありますが、"昨日覚えてなかった語句を暗記できている！" "英語の長文前より速く読めている！"と自分を褒めて楽しむ方法を見つけれれば続けられます！受験に短期間で成功する方法はなく、真面目にコツコツ取り組んできた人が最後に笑顔になれると思うので自分の志望校や夢に向かって頑張ってください！八尾高校の一卒業生として応援しています！(八尾高校には優しくて支えになってくれる先生が沢山いるので是非相談してください！)

## ⑭Y. T さん 大阪医科大学 看護学部 一般入試合格 陸上部

### (1) 教科外活動（部活動）と学習との両立について

部活をして家に帰ると疲れて集中できなかったのも、一度寝てから、頭がすっきりとした状態で勉強するようにしていました。その方が頭に入りやすく、だらだらとやるよりは効率がいいと思います。部活は引退まで頑張りたかったので、そのためにも勉強は少しずつでもやるようにしていました。部活も勉強も日々の積み重ねが大切だと思います。

### (2) 1.2 年時の学習方法

宿題、予習、小テストの勉強は必ずやっていました。なので、定期テストの勉強は1週間前から手をつけ始める科目もありましたが、全くわからない部分はなく、勉強はしやすかったです。でも学年が上がるにつれて、科目数も範囲も増えて時間が足りなくなるので、少しずつやる方が良いと思います。2 年の秋ぐらいに受験生だなと感じ、進路も決まっていたので、以前よりも集中して授業を聞くようにしていました。学校での授業を大切にしています。

### (3) 志望校の決定について

最初は公立大学の公募推薦で受験しようと考えていました。でも、他の大学のオープンキャンパスに行って、4 年間通うことや通学方法などいろいろ悩んで、3 年の夏に志望校を変えました。看護師になりたいと考え始めたのは2 年になってからだったので、1 年の時は進路に悩んでいました。もう少し早くからオープンキャンパス等に行っておけば良かったなと思います。

### (4) 3 年時の学習方法

#### ①部活引退前

6 月の初め頃まで部活を続けていたので、休み時間や空いた時間に英単語や文法の暗記をやっていました。時間のある時は、数学や理科の参考書の問題を解き、忘れていた内容を確認して覚えなおすことを大切にしていました。学校の講習も受けていました。

#### ②夏休み

塾に行っていなかったので、学校の講習を多く受けました。それ以外は学校の自習室か家で勉強していました。夏休みから毎日英語の長文を解きました。単語数の少ない長文から始め、意味が分からなかった単語は紙にメモして、何回も見ても覚えるようにしました。英語は得意という訳ではなかったけれど、模試で安定した点数が取れるようになりました。あとは、基礎的なことを中心に取り組む、夏休みは時間があるので苦手分野を減らせるように勉強しました。

### ③9月～11月

自分の持っている参考書だけでは足りなかったので、進路閲覧室の参考書や赤本をよく借りていました。過去問も解き始めました。英語の長文と英単語は毎日。数学の問題をできるだけ多く解くようにしました。ただ問題を解くのではなく、本番を意識して時間を計ることが大事です。また、夜遅くまで勉強せず、しっかり寝るようにしました。夜遅くまで勉強して授業中に寝ることがないようにする。朝は早く起きる習慣をつけて、受験の日に備えるのが良いと思います。

### ④センター前

センターの過去問と予想問題集を解き、たまに私立大の過去問もやっていました。この時期の授業はセンター対策が多かったです。これからは共通テストに変わるのでどうなるかは分かりません。でも、間違えた問題を何回も解き、繰り返しやることはテスト形式がどうなっても変わらないと思います。私はセンター試験を受けましたが、大学の受験には使いませんでした。テストの時間配分を考えて解くことに慣れたので、センター対策は入試で役立ちました。

### ⑤センター後

#### \*私立入試直前

過去問を解きました。赤本を出していない大学だったので、2・3年分しかやれていません。そのため、何回も見返して、分からないところはすぐに質問をしに行きました。

#### (5) 大学受験で大切なこと

大切なことは、1日の目標を立ててコツコツやることと、自分のやり方を見つけることだと思います。達成できる内容で、やる時間よりも量を決めて勉強する方が良いと思います。集中できなくなった時は、時間を決めて休憩する。また、勉強方法も人によって違うと思うので、早めに自分にあったやり方を見つける。本格的に受験勉強を始めた時にいろいろ試す時間もないかもしれません。あとは、最後まで絶対に諦めないことです。これが一番大切だと思います。

#### (6) 後輩へのメッセージ

受験勉強は思い通りにいかないことが多かったです。でも、自分が行きたい大学を見つけ、その大学に行きたい気持ちが強かったからこそ最後まで頑張ることができました。志望校を見つけることは簡単ではないけれど、オープンキャンパスに行く、相談してみる、たくさん悩んで後悔のない選択をするべきだと思います。受験は一人で立ち向かうものだと思うかもしれませんが、家族や友達や先生がいつも支えてくれています。感謝の気持ちを忘れずに。そして、不安なことも今はあると思いますが、自信を持って頑張ってください！

## ⑮S. K さん 大阪府医療センター 一般入試合格 バドミントン部

### (1) 部活動と勉強の両立について

部活動の後、家に帰ってからは宿題や授業の予習復習をするようにしていました。ですが、私は家が遠かったので、部活で疲れて勉強に集中できない時や、朝練で早起きをしないといけない時は無理をせずに早めに寝て、授業中に寝てしまわないようにしていました。自宅学習も大事ですが、授業も大事なので無理しないことが大切だと思います。

### (2) 1.2 年時の学習方法

1.2 年生のときは特に受験に向けての勉強はせず、小テストや定期テストを主に頑張っていました。特に 2 年になってからは英単語をしっかりと勉強するようになりました。友達と競争しながら単語を覚えていくうちにみるみる英語の長文が読みやすくなっていくことに気づいたからです。単語以外にもすべきことはありますが、単語を覚えることが 1 番手をつけやすく、尚且つ成果が見えやすいと思うので何を勉強したらいいかわからない人は単語を少しずつでも覚えていくといいと思います。

### (3) 志望校の決定について

私は、初めは専門学校ではなく、国公立大学に行きたいと思っていました。親や親戚から専門学校よりも大学を出た方がいいと言われていたし、私自身もそう考えていたからです。ですが、私は助産師になりたいので、助産師に最短ルートで、できるだけ費用を抑えてなるにはどこに進学するのがいいのか調べるうちに専門学校にたどり着きました。大学と専門学校を比べた結果、私には専門学校が向いていると思い、3 年生のはじめに志望校を専門学校に変えました。志望校を決めるとき、親や先生たちの助言を聞くことも大切だと思います。でも、進学して学ぶのは自分自身なので、周りの声や先入観に囚われずに自分なりにたくさん調べて、比較して、自分に合った志望校を探してください。

### (4) 3 年時の学習方法

#### ①部活引退前

私は、入試で必要な科目が少なかった所以、部活を引退するまでは 1.2 年の頃と特に学習方法は変えていません。ですが、入試で現代文が必要で、現代文の自主学習は難しかったので、現代文の授業は特に集中して受けるようにしていました。

#### ②夏休み

私が入試で必要だった科目は現代文、英語、数 1、小論文でした。私は塾に通っていなかった所以、現代文、英語、数学は学校で講習を受け、小論文に関しては国語の先生にオススメしてもらった本を読んで基礎知識をつけたり、看護に関連した 키워

ードやニュースを調べたりしていました。

### ③9～11月

9月からは主に過去問を解いて勉強していました。放課後、家に帰ると集中できないので、自習室に残って勉強しました。学校で勉強すれば、わからないところがあればすぐに先生に質問できるので、塾や予備校に通っていない人は学校に残って勉強すると思います。他にも残っている生徒がちらほらいるので、自分も頑張ろうと思えるので、集中できました。

#### (5) 大学受験で必要なこと

私は大学を受験した人と違って、必要だった科目は少ないし、自分の成績と比べてハイレベルな学校を受験した訳ではないので、勉強に関しては正直言って偉そうに言えることは何もありません。ですが、そんなわたしでも言えるのは、ちゃんと自分が行きたい学校を見つけること、です。この学校に絶対に行きたい！と思っていれば、その目標に向かって頑張れます。私は頑張れました。将来の夢は決まなくていいと思います。ただ、本当に自分が行きたいと思う学校を目指して頑張ってください。

#### (6) 後輩へのメッセージ

志望校が決定し、必要な入試科目が絞られた人は必要のない科目の授業はめんどくさくなくとも思います。ですが、めんどくさくても授業はちゃんと受けるべきだと思います。入試が迫る中で、自分の勉強をしたいと思うのは普通のことです。でも、3年になると午後授業がなくなったり、短縮授業が増えたりして、友達と過ごす時間はとても少なくなります。授業は、友達と一緒に出来ることのひとつです。授業なので、楽しくは無いかもしれませんが、その時間を大切にしてください。